

清春芸術村ルオー礼拝堂の 草苺オルガンを訪ねて

(2019年11月24日)

中新井 紀子



ルオー礼拝堂 草苺徹夫製作オルガン

大好きなオルガンに会いに行ってきました。数年に一度、たまらなく会いたくなり、万難を排して飛んで行きます。清春芸術村 ルオー礼拝堂内 草苺徹夫製作。ルオー礼拝堂の都合、草苺徹夫さんご夫妻のご都合、同行して下さる友人のご都合、「3本足のルー」の世話を息子に頼める日、一晩娘のところに泊まれる日、すべての都合が合う日が2019年11月23日と24日。この2日間を逃すと、しばらくは行けなくなるため、様々な差し迫った用をいくつも抱えているにも関わらず、決行しました。

コンクリート造りの小さなルオー礼拝堂は、この小さなオルガンに最適のとても良い響きの空間です。しかし、残念なことに、聴衆が入ってしまうと、響きが失われてしまうとのこと。私が訪ねる時はいつもほんの数名ですので、ちょうど良い響きの中でオルガンの魅力的な音を味わうことが出来ました。

このオルガン小さいながらも、2段鍵盤+ペダル鍵盤。第一鍵盤には4ストップ、第二鍵盤には2ストップ、ペダル鍵盤は独自のパイプは持たず、第一鍵盤と第二鍵盤から降ろします。送風は、電気と、手動のふいごと、両方あります。初めて訪ねた時から、一目ぼれ（一耳ぼれ）でした。第一鍵盤の木製のBourdonn 8'、第二鍵盤の木製のFlute4' が、とても美しく、そこに、倍音パイプやリード管を重ねていくと、楚々とした音から、大オルガンのような輝かしい音まで出すことが出来ます。

鍵盤楽器奏者の武久源造さん（第5回西方音楽祭にもご出演）が、このオルガンでCDを出していらっしゃいます。「鍵盤音楽の領域vol.」（ALM RECORDS/コジマ録音）というタイトルで、H.シャイデマン、B.ブクステフーデ、G.ペームの作品を録音しています。アマゾンでも販売していますので、興味のある方は検索してみてください。

ご寄付のお願い

第5回西方音楽祭（2020年3月28日～4月19日）が、
企業メセナ協議会の助成認定を受けました。

これにより、ご寄付が寄付金控除の対象となります。

田舎の小さなホールで、出来る限り質の高い企画を目指しておりますので、
演奏謝礼は大変少ないにもかかわらず、赤字は50万円前後出てしまいます。
ご寄付にご協力いただけます方は、メールでのやり取りが大変好都合ですので、

西方音楽館 中新井紀子のメールアドレス

info@wmusic.jp までご連絡ください。

些少な御礼ですが、西方音楽館友の会主催コンサートのご招待状を差し上げます。
ご寄付は1万円以上からとさせていただきます。

1万円以上2万円未満：ご招待状1枚
2万円以上5万円未満：ご招待状2枚
5万円以上10万円未満：ご招待状3枚
10万円以上：ご招待状4枚

第5回西方音楽祭

- ◆ 3月28日（土）11:00～&14:30～
オープニングコンサート「春の音楽会」対象0歳児から大人
（西方音楽館友の会第68回コンサート）
- ◆ 3月29日（日）13:00～リレーコンサート ニューヨークスタインウェイB、
チェンバロ、フォルテピアノ、小型パイプオルガンを弾いてみよう！
- ◆ 4月4日（土）11:00～お花見わらべうた 春のわらべうたを親子で遊ぼう！0歳児から
- ◆ 4月5日（日）14:30～音と身体～その拓かれた空間～
（西方音楽館友の会第69回コンサート）
ピアノによる現代音楽とモダンダンスのコラボ
ピアノ：蛭多令子、ダンス：妻木律子
- ◆ 4月11日（土）14:30～渡邊響子（ヴァイオリン）&南部由貴（ピアノ）デュオコンサート
～ウィーンの香り～（西方音楽館友の会第70回コンサート）
- ◆ 4月18日（土）14:30～古楽コンクール<山梨>入賞記念コンサート
「バロック時代のドイツとフランスの作品を集めて」
（西方音楽館友の会第71回コンサート）
バロックヴァイオリン：出口実祈 チェンバロ：中川岳
- ◆ 4月19日（日）14:30～武久源造レクチャーコンサート～適正律を巡って～
（西方音楽館友の会第72回コンサート）